



2008年6月5日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

## 投資信託積立サービス取扱銘柄拡充について

～積立対象139銘柄追加、分配金再投資可能銘柄も152銘柄追加～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、2008年6月7日（土）より、投資信託積立サービスの対象銘柄を139本追加いたします。今回の追加で、投信積立サービス対象銘柄は合計で251本となり、主要ネット証券(\*1)の積立対象銘柄において、トップクラスのラインアップとなります。これにより、お客様の投資目的に応じた投資信託での積立の選択肢が、さらに拡がることになります。

また、合わせて分配金再投資可能銘柄についても、152本追加し合計288本となります。

当社の投資信託の全取扱銘柄数は6月5日時点で、合計で353本(\*2)、うち買付け手数料無料のノーロード110本で、主要ネット証券(\*1)のなかでは、トップクラスの取扱本数を維持しております。

当社では、今後も個人投資家の多様な投資ニーズに応えるため、積極的に取り扱い銘柄の拡充をすすめ、商品ラインナップの強化・サービスの向上を加速させてまいります。

\*1 SBIイー・トレード証券、マネックス証券、カブドットコム証券、ジョインベスト証券、当社の5社

\*2 国内の公募型株式投信の取り扱い本数

### 【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会